

ちとせ新聞

2026年
7月発行

第164号

千歳園
広報委員会

特養



特養では、5月に「母の日カフェ」、6月に「父の日カフェ」を開催しました。

母の日カフェでは、華やかなモンブランを、父の日カフェでは濃厚なチーズケーキをご用意し、ご利用者の皆様に季節のひとときを楽しんでいただきました。

「これ美味しいね」「すごいね」「かわいいケーキだね」といった嬉しい声があちらこちらで聞かれ、自然と笑顔があふれる和やかな時間となりました。

普段とは少し違う特別な雰囲気の中で、利用者様同士の会話も弾み、ゆったりとしたカフェタイムを過ごしていただくことができました。

これからも、季節の行事やイベントを通して、ご利用者の皆様に笑顔あふれる時間をお届けできるよう取り組んでまいります。

養護

4月からスタートした「デイホーム」では、7月の行事として七夕制作を行いました。

色とりどりの折り紙を使って、星や天の川、吹き流しなどの七夕飾りをつつひとつ丁寧に制作しました。ご利用者の皆様で協力しながら、短冊やさまざまな飾りを作り上げ、「この色がきれいだね」「ここに飾るといいね」と会話も弾み、終始和やかな雰囲気の中で制作を楽しんでいただきました。

一つひとつの飾りが集まり、とても華やかで立派な七夕の壁画が完成しました。完成した作品を前に、「きれいにできたね」「立派だね」と笑顔で眺められる姿がとても印象的でした。

また、笹には、それぞれの願いを込めた短冊を飾りました。

「元気で過ごせますように」「美味しいものがたくさん食べられますように」など、一枚一枚の短冊には利用者様の思いが込められ、色鮮やかな笹飾りが完成しました。

皆さまの願いが天まで届き、これからも健康で笑顔あふれる毎日をお過ごしいただけるよう、職員一同心より願っています。

今後も季節を感じられる行事や制作活動を通して、ご利用者の皆様に楽しんでいただける時間を大切にしていまいります。



医 務



梅雨が明け、いよいよ本格的な夏の到来となりました。

強い日差しと厳しい暑さが続くこの時期は、気付かないうちに体の水分や塩分が失われやすく、脱水症や熱中症の危険性が高まります。

のどが渴いたと感じる頃には、すでに体内の水分が不足し始めている場合があります。のどの渇きを感じる前から、こまめに水分を補給することを心がけ、汗を多くかいたときには適度な塩分補給も意識しましょう。

また、冷房を上手に活用し、無理をせず涼しい環境で過ごすことも熱中症予防につながります。暑さに負けない体づくりには、十分な睡眠や休息に加え、栄養バランスのとれた食事を規則正しく摂ることが大切です。体調が優れないと感じたときは無理をせず、早めに休養を取るようにしましょう。

一人ひとりが日頃から体調管理を心がけ、元気に夏を過ごしましょう。

居宅介護支援事業所

介護保険を利用して通うデイサービスは、日帰りで入浴や排せつ、食事などの日常生活の支援を受けられる介護サービスです。

一人ひとりの心身の状態に合わせた介護に加え、体操やレクリエーション、機能訓練なども行われ、健康維持や介護予防につながっています。

利用者様からは、「家にいるだけでは話す機会が少ないけれど、ここに来るとみんなとおしゃべりができて楽しい」「お風呂にゆっくり入ることができて気持ちがいい」といった声が寄せられています。

デイサービスは、利用者様同士や職員との交流を通じて笑顔が広がる場所であるとともに、生活にメリハリや楽しみをもたらす大切な場所となっています。

また、ご家族にとっても介護の負担軽減など、大きな役割を果たしています。住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、デイサービスは利用者様とご家族を支える身近な介護サービスとして、多くの方に利用されています。



畑の恵みを 収穫しました！



昨年度より、養護では畑での野菜づくりに取り組んでいます。

今年の夏は、ナスやじゃがいも、そして立派なスイカが元気に育っています。

先日、利用者様と一緒にじゃがいもの収穫を行いました。土の中から次々と顔を出すじゃがいもに「こんなにたくさん！」と笑顔があふれ、収穫の喜びを皆さんで分かち合いました。

自分たちで育てた野菜を収穫することで、季節の移り変わりを感じるとともに、自然に親しむ貴重な時間となりました。

これからも野菜の成長を楽しみながら、収穫の喜びを利用者様と一緒に味わっていききたいと思っています。



follow Me



Instagram

はじめました！！



利用者様の様子を発信していきます！

フォローをよろしくお願いします♪

苦情結果報告

令和八年 四月～六月

苦情件数 〇件